

18 トウモロコシ

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々
【追肥】千代田550



1 種の準備

土作り

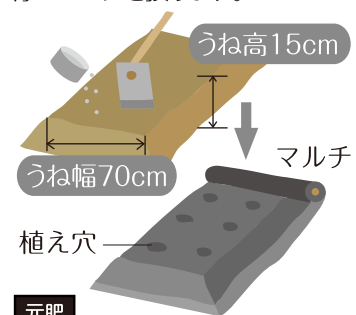
植え付けの14日前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまいて深く耕し土作りを行う。



土作り
良菜健穂 : 10坪当たり 2kg
大地 : 10坪当たり 3~5kg
コフナ : 10坪あたり 3~5kg

元肥・うね立て・マルチ張り

植え付けの7日前までに、元肥の「有機盛々」をまいて、うね立てを行いマルチを張ります。

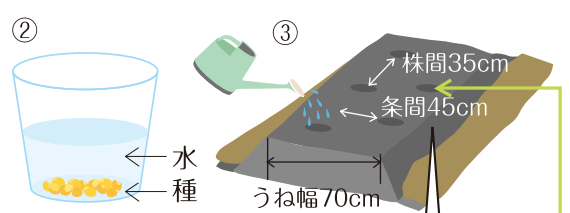


元肥
有機盛々: 10坪あたり9~10.5kg

2 種まき

■ 直播きをする場合 ■

1カ所に種を3粒まき、たっぷり水をあげます。

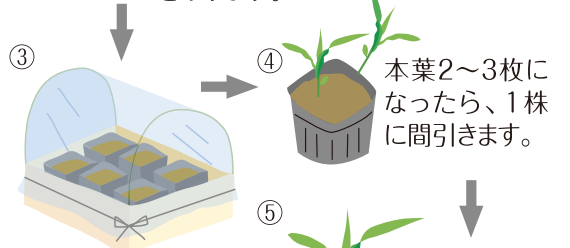


発芽を良くするために、一晩水に浸けます。

黒マルチを張っておけば、1週間位、早まきできます。

■ ポット育苗をする場合 ■

② ポットに種まき倍土を入れ、種を3粒ずつまき、たっぷり水をあげます。



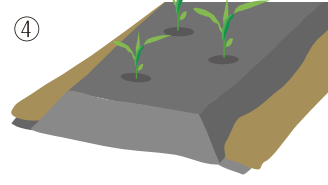
③ ビニールで覆って保温。



3 植え付け・間引き

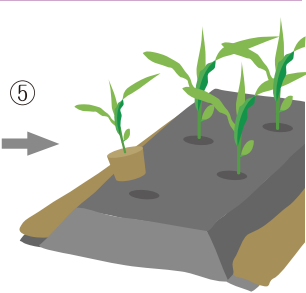
間引き

株の生長に合わせて、間引きします。



④ 本葉3~5枚頃、生育の良い株を1カ所につき1株残します。残した株の根を傷めないように、根元から切り取ります。

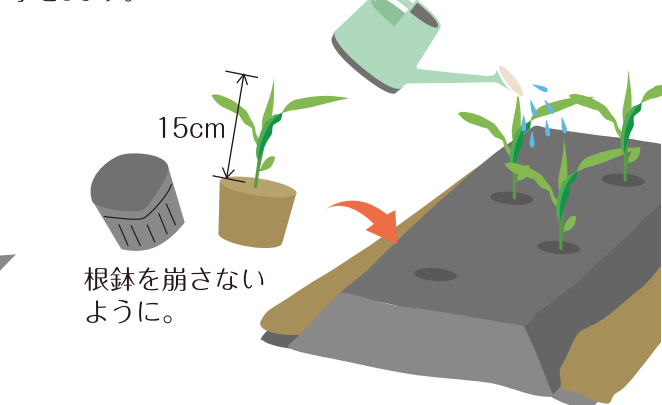
補植(予備苗の植え付け)



⑤ 発芽しない所には、予備苗を補植しておきます。

ポット育苗の植え付け

草丈が15cmまで育ったら、根鉢を崩さないようにビニールポットから取り出し、植えます。定植後は、充分に水をします。



4 追肥・土寄せ

追肥

本葉5~6枚頃に、追肥の「千代田550」を株元にまきます。



土寄せ

追肥に合わせて土寄せを行い、株が倒れるのを防ぎます。マルチ栽培のときは、土寄せは行いません。

5 雌穂の整理

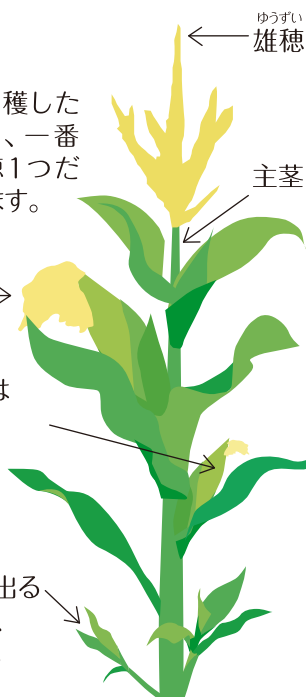
雌穂

良品を収穫したい場合は、一番上の雌穂1つだけを残します。

小さい実は全てかき取ります。

根元より出るわき芽は、取らない。

※かき取った雌穂は、ヤングコーンとして炒めたりして食べられます。



6 害虫防除

トウモロコシは、生長につれ害虫による被害を受けやすいので、定期防除を行います。

【主な害虫】

アワノメイガ	アブラムシ	アワヨトウ
発生時期 6月中旬~7月中旬	発生時期 6月初旬~7月下旬	発生時期 5月下旬~7月中旬
発生部位 雄穂、雌穂、茎	発生部位 葉、雄穂、雌穂	発生部位 茎、葉

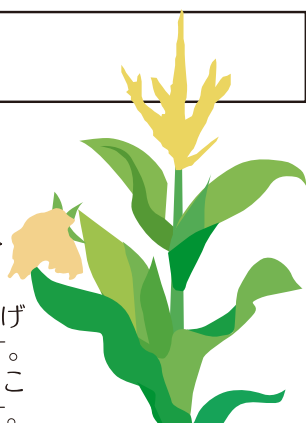
7 収穫

ひげ(絹糸)が、茶褐色に縮れた頃に実入りを確かめ、収穫です。



ひげ(絹糸) →

雌穂の先からひげ(絹糸)が伸びます。絹糸の数は、もろこしの粒数と同じです。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地				種まき期	植えつけ期	収穫期						
暖地				種まき期	植えつけ期	収穫期						
寒冷地				種まき期	植えつけ期	収穫期						

種まき期
植えつけ期
収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止